

有限会社 M.M.A コンサルティング

公認会計士及び税理士としての経験をベースに、財務や数値は人の判断や行動の結果であり、よりよい企業の源泉は人や活動の中にあるとの思いに達しました。

大企業では、その資金や雇用環境より多くの人材があり(必ずしも、その能力を最大限發揮させているとは限りませんが)、それなりに対応できることでも、オーナーが走り続ける会社でなかなか全体に目と向けきれず、歯痒い思いをされているのが現状かと思います。

このような会社に対し、財務・業務のバランスを維持しながら、税負担などの資金繰りを考慮し、会社の活性化を総合的にサポートしていきます。

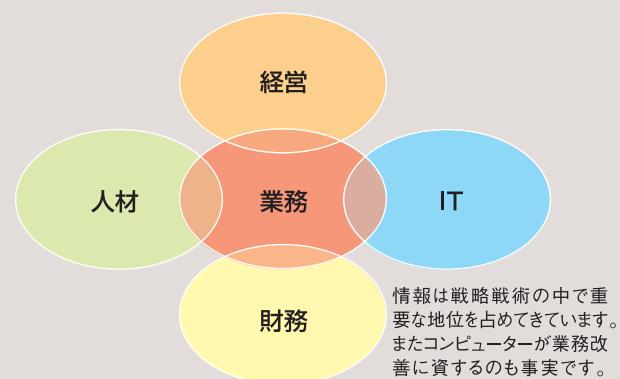
今日、戦略においても、業務においても、ITは重要なツールです。でも、ITがすべてではありません。ツールである以上、何に使いたいのかなどで、選択される必要があります。工事用のドリルで、歯の治療ができないように。

ツールがうまく機能していないと、捨てるに捨てられず逆に業務に支障をきたしたり、捨てたとしても大きな損失を生じることとなります。

このような共通の視点に立ちながら、各々で不足する部分で、クライアントに歯痒い思いをさせることなく、実効性ある最高のパフォーマンスを提供するために、連携したサポート体制を整えています。

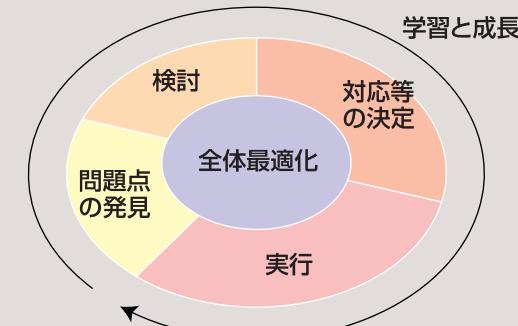
お客様に最高のパフォーマンスを提供したいとの思いが、2つの尺度で一致して、取り組んでいきます。

全体最適化



長期的視点

場当たり的な改善は過剰な不足、無駄を伴います。常に将来像の中で、全体最適の中から解決を導く必要があります。



業務フローの効率化をしたい

業務フローを分析し、過重・不足する分を把握しながら、もっとも効果的な業務フローを提案します。業務に対しての社員の役割を再確認し、各業務から見える社内の課題を発掘し、全社として問題解決に取り組める組織作りをサポートしていきます。

業務システムフローの分析をし、必要に応じたシステム開発を行っていきます。また、セキュリティ及び情報管理について、システム的・人的な対応について、提供・サポートしていきます。

社内での原価管理をしたい

原価の発生源泉を体系化し、管理上最適な原価管理の方法を提案します。その上で、算出された原価について、社内コンセンサスをはかり、算出された原価に対して社員一人一人が問題点や改善案を提案できる組織作りをサポートしていきます。

現状のシステムや把握されている原価源泉情報整理し、体系化し、効率的で経済的な原価計算システムを提供・サポートしていきます。

日本スプレード 株式会社

今日、特に経営資源といわれる「情報(IT)」の伝達・蓄積・処理・活用を基本とした、「情報通信革命」と称される時代になっております。

コンピュータおよびネットワークの著しい技術革新にともない、お客様のニーズにお応えするため、ビジネスの改善・改革・発展にお役立てできる会社であり続けたいと考えております。

私たちは、コンサルタントおよび提案から、お客様の要望にお応えしたシステム開発(構築)「システムの開発、ネットワークの整備、運用管理、情報の漏洩・侵入・盗難を防ぐセキュリティ対策」を提供し、全ての業種・業務に対応できる知識と経験を持って、お客様のご期待に沿えるよう、一層の努力を重ねます。